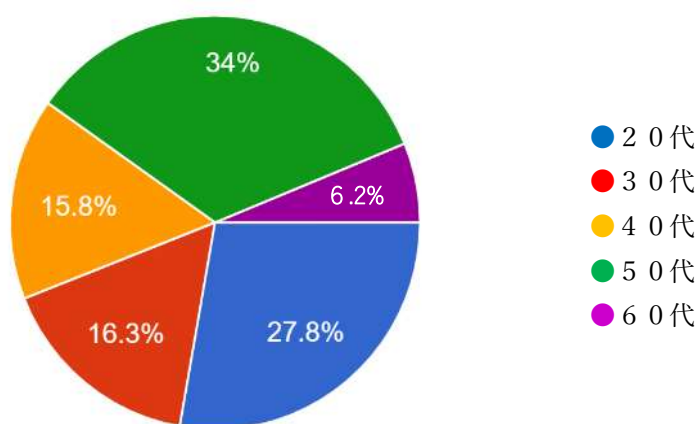


## 【教員】新居浜市部活動に関するアンケート調査結果

- ・調査期間：令和5年12月8日（金）～令和5年12月27日（水）
- ・調査対象：市立中学校の教員
- ・回答数：209件

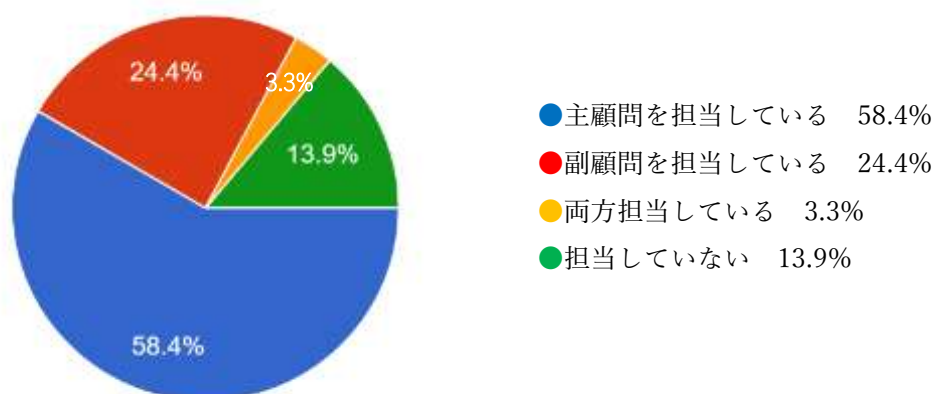
問1 全ての方に伺います。あなたの年代をお答えください。

209件の回答

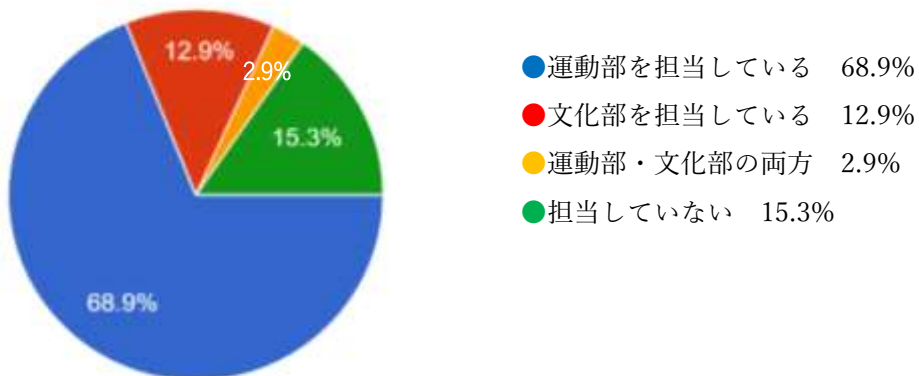


問2 全ての方に伺います。今年度、部活動を担当（主顧問・副顧問）していますか。

209件の回答



問3 全ての方に伺います。現在、運動部もしくは文化部の部活動を担当していますか。  
209 件の回答



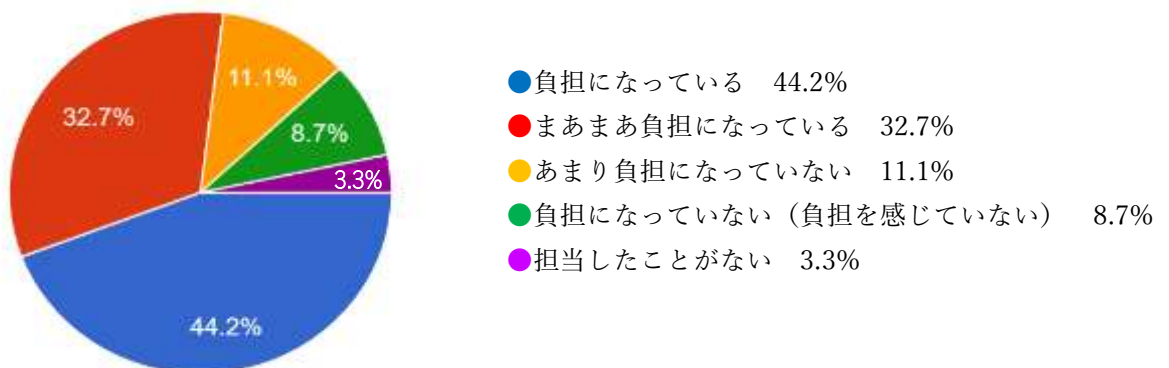
問4 全ての方に伺います。部活動にやりがいを感じていますか。今年度担当されていない方も  
お答えください。

209 件の回答



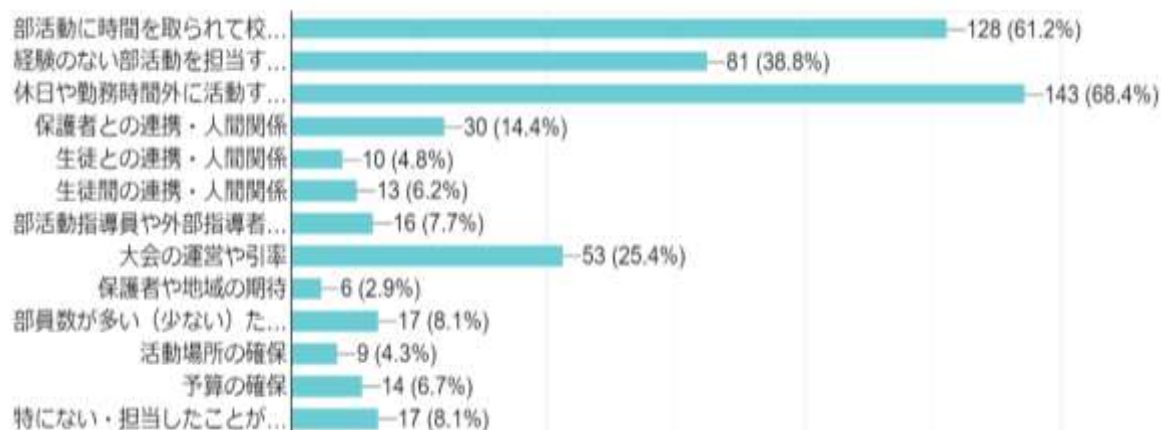
問5 全ての方に伺います。部活動が校務などの職務を行う上で負担になっていますか。今年度  
担当されていない方もこれまでの経験でお答えください。

208 件の回答



問6 全ての方に伺います。部活動が負担になっている理由について教えてください。今年度担当  
されていない方もこれまでの経験でお答えください。3つまで選ぶことができます。

209 件の回答



(選択回答)

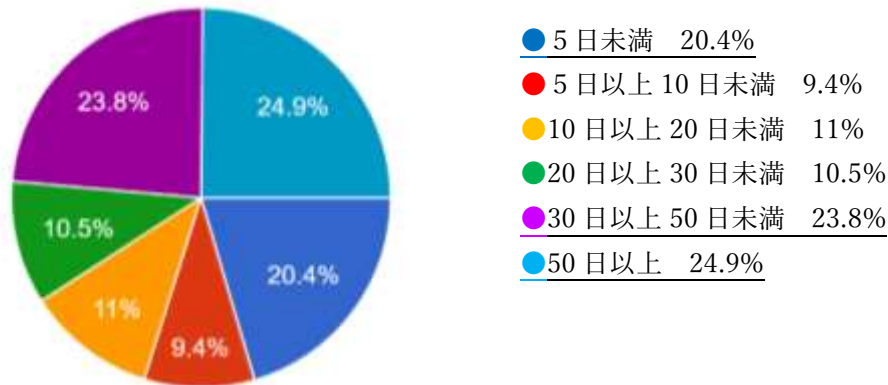
- ・部活動に時間を取られて校務・教務との両立が難しい 61.2%
- ・経験のない部活動を担当すること 38.8%
- ・休日や勤務時間外に活動すること 68.4%
- ・保護者との連携・人間関係 14.4%
- ・生徒との連携・人間関係 4.8%
- ・生徒間の連携・人間関係 6.2%
- ・部活動指導員や外部指導者との連携や人間関係 7.7%
- ・大会の運営や引率 25.4%
- ・保護者や地域の期待 2.9%
- ・部員数が多い(少ない)ため活動に制限がある 8.1%
- ・活動場所の確保 4.3%
- ・予算の確保 6.7%
- ・特になし・担当したことがない 8.1%

(その他の回答)

- ・手当が少なすぎる ・部活動手当の不当な低さ ・生徒の意識の差
- ・家族が犠牲になっている ・部活動手当が安い ・大会参加に伴う事務手続き等
- ・活動中の事故に関して、司法上教員が不利な立場にあること
- ・3個どころではない。なぜ3個の制限をつけたのか！

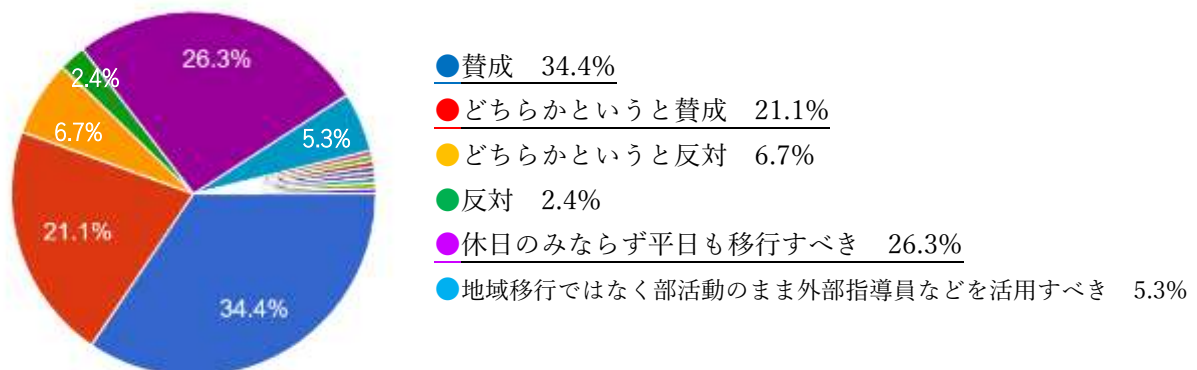
問7 現在、部活動を担当している方及び昨年度担当していた方に伺います。休日にあなたが練習や試合、遠征などで年間どのくらいの日数を費やしていますか。昨年度の日数もしくは今年度の予定される日数のいずれかをお答えください。(担当されていない方は問8へ)

181 件の回答



問8 全ての方に伺います。休日の部活動の地域移行についてどのように思いますか。

209 件の回答



(その他の回答)

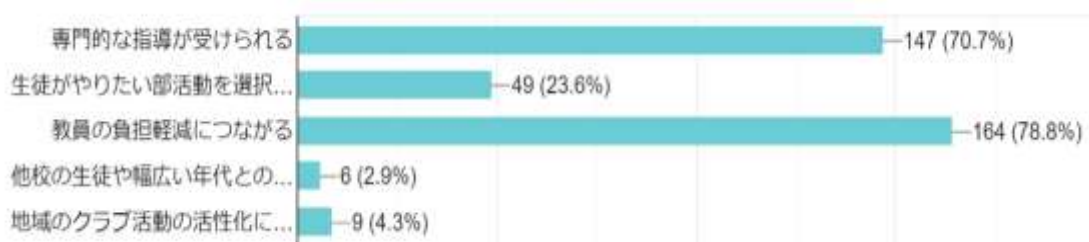
- ・忘れないでもらいたい、単に地域に持っていただけでは学校は壊れます
- ・どちらとも言えない ・部活動をやりたい教員が、地域移行後も指導可能なら賛成
- ・地域移行ではなく部活動手当をもっと増やすべき ・どのように行くかにもよります
- ・クラブ活動として広く浅く週に1、2回程度学校で行う活動と専門的に狭く深く行う地域クラブとの棲み分けも良い
- ・各活動に対して専門的な知識や指導方法を持っている先生もいらっしゃるの一括にということではなく、柔軟性を持たせても良いのではないかと思う
- ・休日だけでなく、すべて地域移行にするべき。部活動運営も大会運営も、両方乗り入れの中途半端な今

の状態がしんどい

- ・部活動に関しては確かに負担となっている教員もいるが、やりがいを感じている教員、部活動に携わるために教員になったという人間も多くいることも事実である。ブラック面がクローズアップされて始まった部活動の地域移行。このままでは、教員のなり手が減る可能性もあるのではないか。定年が延長されまた再任用の教員で人数を確保している現状でその年配の方々が部活動をしますか。しないと思います。業務手当も出ないし。地域移行をしても部活動にやりがいを感じている先生が今までの近い形で関わることができる方法を模索すべき。このような場で子どもたちと真剣に日々関わっている先生方が、生徒指導を支えてきたということを忘れないでもらいたい。単に地域に持っただけでは学校は壊れます。

問9 全ての方に伺います。部活動を地域が担う場合に期待される効果についてどのように思いますか。次の中から選んでください。2つまで選ぶことができます。

208 件の回答



(選択回答)

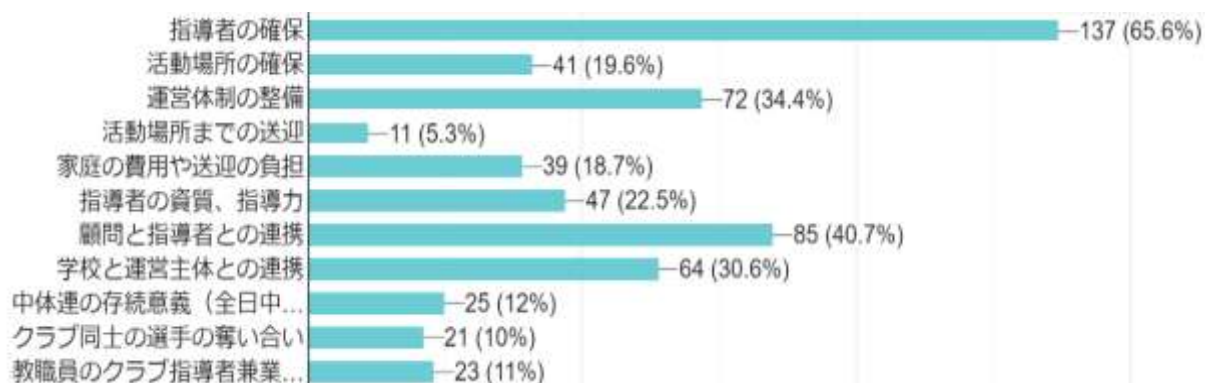
- ・専門的な指導が受けられる 70.7%
- ・生徒がやりたい部活動を選択できる 23.6%
- ・教員の負担軽減につながる 78.8%
- ・他校の生徒や幅広い年代との交流が期待できる 2.9%
- ・地域のクラブ活動の活性化につながる 4.3%

(その他の回答)

- ・なし ・部活動での生徒指導の時間もなくなる。当然地域で生徒指導もしてほしい
- ・期待される教育的効果は、なし
- ・あくまで学校の部活動として行うのであれば、時間的負担は減少すると思うが、心理的負担は変わらないもしくは増える感じがある。
- ・部活動を熱心に行いたい教員にとっては自分で指導したい。そうでない場合は地域やクラブチームでお願いしたいとなるのではないかと感じる。

問 10 全ての方に伺います。部活動を地域移行する場合、どのようなことが問題（心配）になると思いますか。次の中から選んでください。3つまで選ぶことができます。

209 件の回答



(選択回答)

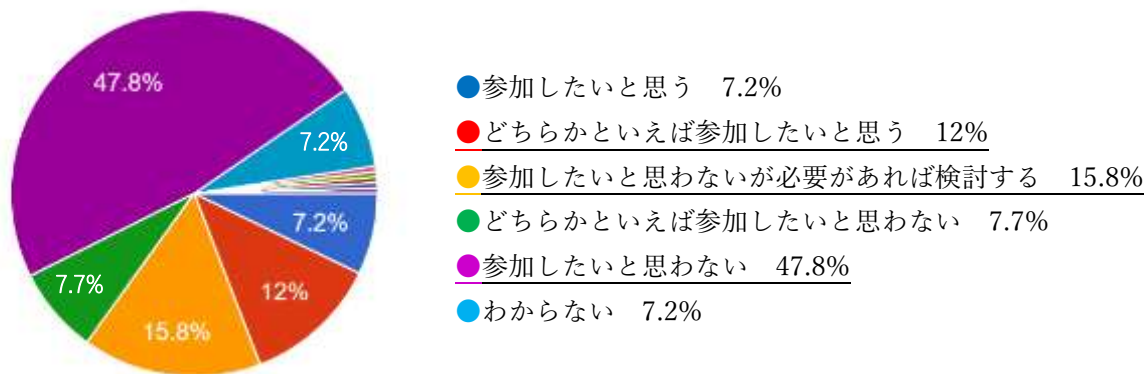
- ・ 指導者の確保 65.6%
- ・ 活動場所の確保 19.6%
- ・ 運営体制の整備 34.4%
- ・ 活動場所までの送迎 5.3%
- ・ 家庭の費用や送迎の負担 18.7%
- ・ 指導者の資質、指導力 22.5%
- ・ 顧問と指導者との連携 40.7%
- ・ 学校と運営主体との連携 30.6%
- ・ 中体連の存続意義（全日中の廃止などスポーツの構造改革が必須課題） 12%
- ・ クラブ同士の選手の奪い合い 10%
- ・ 教職員のクラブ指導者兼業問題 11%

(その他の回答)

- ・ 中体連の作ってきた全国総体にクラブが参加すること自体がおかしい
- ・ クラブは各競技協会が主体となって大会運営すべき。中体連の枠組みに勝手に入ってきて荒らしているというのが現状。切り離すべき
- ・ 生徒指導的な問題が増える可能性あり ・ 大会運営の問題
- ・ 部活動を通しての生徒・教師の人間関係
- ・ 指導、活動における問題やトラブルの解決を誰がどう行うか。

問 11 全ての方に伺います。休日の部活動を地域に移行した場合、休日は兼職兼業により部活動の指導に参加したいと思いますか。

209 件の回答



(その他の回答)

- ・外部指導者に支払われる対価と同等以上の手当が支給されるのであれば検討します
- ・自分が知識を持っている競技であれば検討する ・絶対に参加しません
- ・自分の専門種目を指導できるのであれば参加したい
- ・平日と休日で指導する人間が違うことに対して違和感がある。地域移行にするのであれば指導者体制についても完全に移行すべきだと思う

問 12 全ての方に伺います。上記の他、部活動の地域移行について、ご意見等がありましたらご記入ください (自由記述)。

63 件の回答

- ・市だけでなく、各部門 (市中体連、校長会など) に検討協議会を設置し熟議を行えるようにしていただきたい
- ・教員の数を増やし、部活の指導かできる先生は他の校内分掌を減らす方が、教員になりたい人は増えると思う。
- ・昔の基準 (平日毎日、土日両方練習していた頃) で考えないで柔軟に考えてほしい
- ・まずは、土日の完全地域移行を進めていくために、各競技の指導者を探して欲しい
- ・一刻も早く進めていただきたいです。
- ・できるだけ早く進めてもらいたい。
- ・するのであれば、早く実行してほしい。
- ・早く実行していただきたい。
- ・部活動指導ができるから教師のやりがいを強く感じる、モチベーションが上がる、気持ちがりフレッシュ

ユされる、部活動指導ができるから教師の道を選んだ、等々の教師の立場も尊重した地域移行を進めてほしい。

- ・指導者確保の点で地域にお任せすることはかなりハードルが高いと感じる。各スポーツの協会・連盟が積極的になっていただかないと、地域移行は進まないと思う。中体連大会は県大会までとし、協会や連盟が主催している全国大会のみにしてしまえば、競技力向上は専門家が指導するクラブチームに、学校で行う活動はスポーツに親しむことに主眼をおいたものに棲み分けができるのではないかと思う。
- ・部活動を通して生徒指導が成り立っている、この現状が薄くなり、結局先生方の負担は増すと考えられることも否めない。
- ・競技や地域でできるものから取り組んでほしい。
- ・部活動の地域移行をするのであれば、学校で部活動をすること自体、一斉に辞めなければ教員の負担軽減に繋がらないのではないかと思う。
- ・地域への移行をぜひしてもらいたいと思いますが、問題点も多くなかなか進まないのが現実だと思っています。
- ・情報がおりにこない。保護者などに聞かれるが、答えようがない事が多い。
- ・私の中学校では近隣の合計4校で合同チームを編成しています。指導のできる教員が4名おり、学校外のコーチも1名います。各校の部員数が少なくなっても部活動を継続させるためにこの合同チームを編成しました。このまま地域の手も得たいと考えています。愛媛県、新居浜市の現状では、地域のほうに指導者不足などの課題が大きいように感じます。総合型地域スポーツクラブを設立し、善意やボランティアに頼らずともある程度のクラブ運営ができるようにならなければ持続可能とは言えないのではないかと感じています
- ・クラブチーム指導者との方向性が合わず一貫した指導ができなくなる可能性があり、指導過程において生徒が混乱してしまわないかと懸念しています。また外部指導者との関係をうまく築けるのかも不安です。
- ・経験のない部活動を担当するのはかなり負担に感じます。生徒のためにも専門的な指導者のもと、指導をしてもらった方が良いと考えています。
- ・一旦すべての部活動を廃止し、地域移行できる部活から復活させる。
- ・部活動を時間外勤務に行うことをなくす必要があると考える。顧問を決める際は、まず顧問を引き受けるのか引き受けないかを聞くことが必要である。
- ・移行をするために、指導者の確保などは現場ではなく行政で行ってほしい。
- ・完全移行しなければ教員の業務負担は変わらないと思います。具体的にどのように移行するのか不明瞭なので、不安です。
- ・いつまで教員に負担させるのか。早く移行しましょう。教員がすべき仕事は部活動ではないです。
- ・部活動の地域移行も、もちろんだが拠点校部活動を認めてほしい。
- ・部活動は教育的効果のある活動だと思います。ただ、教員の業務は膨れ上がり、複雑さも増して来ています。少しでも時間と心のゆとりを産み出すことが、誰一人取り残さない教育にとって必要不可欠だと思います。
- ・地域によっても実情が違う部分があると思う。移行する・しないという選択肢だけでなく、教員も指導する・しないの選択ができるようにするなど、柔軟性があっても良いのではないかと思う。



- ・教職員の部活動の負担が大きい。早く地域移行してほしい。しかし、地域移行したときに、生徒が本当に参加できるのか、地域と学校との連携はどうなるのか。完全に地域以降にならない限り、部活動顧問の負担は変わらない。
- ・3つまでの回答のものは、「特に」と思うものを選びましたが、部活動の負担感や地域移行における課題など、3つでは収まりません。本音を言えば、すべてにチェックを入れたい気持ちです。また、部活動の地域移行をどの程度のもとお考えなのかが、よくわかりませんでした。完全移行というのであれば、学校とは切り離すほうが良いのではと思います。しかし、質問項目には「指導員と顧問の連携」という言葉もあり、結局「部活動」は残り「顧問」は存在し続けるということなのだろうかと思いました。部活動の地域移行というのであれば、極端かもしれませんが、一度すべての学校で部活動を廃止（何年度までに廃止すると通知を出す）し、地域のクラブチームのような形で再編成、部活動をやりたいと思っている教員にも積極的に声をかけ体制を確立するというのが、現実的な案ではないかと思います。とりとめのない意見で申し訳ありません。せっかくの機会かと思い、正直な意見を述べさせていただきました。
- ・完全地域移行は賛成です。しかし、平等な同条件での受け皿をまず早急に作っていただきたい。地域人材がいる都市部等では可能かもしれないが、現状では不可能だと感じている。試合・大会では、時間や予算等の制限のないクラブチームが多く優勝する現状で、経験のない教師が専門外の部活動を担当してもしんどい。私も知人らも精神的に病みました。ますます教師になろうとする人材がなくなっている。大変だとは思いますが、教師の負担減に向けて、よろしくお願いします。
- ・見切り発車感が否めません。活動方法、金銭的な問題などを何も考えずに無策に移行を急いでいるように感じます。逆に教員の負担が増えているのが現在の状況です。
- ・生徒の生徒指導面でも問題（部活動の場で生徒と長い時間関わり人間関係を築き、生徒指導面を支えてきた事実があるのでこれに変わるものを構築しなければ、単に負担が減るからということにはならない）地域移行してもそこで生徒が抱えた問題は保護者が学校に持ち込むであろうということが簡単に想像されるがこのことに対してはどのように考えているのか。
- ・若手や教員を選択肢に考えている大学生などは部活動指導に負担を感じている人が多い印象があります。地域移行にすることで、中学校教員を目指す人は増えるのではないかと考えています。
- ・中学校から部活動をなくすことができないのなら、中途半端な地域移行など選手の混乱を招くだけ。中学校の部活動が担ってきた役割を過小評価しすぎている。チャンピオンスポーツだけを目指している各競技協会（クラブ）とは全く異なる役割も持っている。それも含めてすべてを地域移行してほしい。
- ・まず受け入れ場所の確保ができていない。学校と地域との話し合いができていないため、いろいろな問題が起こっている。
- ・クラブチームに移行すると他校の生徒との間でトラブルが起き、結局生徒指導等で負担は軽減しないように思います。
- ・一律に移行ではなく、教員の指導者がいない部活に限って、審議すればよいと思う。
- ・部活動を地域移行にする場合、駅伝もそうすべきである。駅伝と部活動の両立を負担と感じている教員もいると思う。
- ・特にありません。
- ・問 8 については、休日を地域移行するのにどちらかといえば賛成で、そうするならば段階的に平日も

移行していくほうがよいと思います。

- ・一番大事なことは、人間性を高めるのが第一の目的であると大人が認識していること。あとは、様々な種目の活動ができる、専門の知識を持った人に教わることができる、毎日ではなくても良い、異年齢の集団で活動できる、能力に応じて活動ができる、自分の持っている能力にあった種目を見つけてくれる、等々、学校を離れた活動が、広がり柔軟性のあるものになるように願っています。
- ・競技や部活動によって違いがないようにしてほしい。
- ・中途半端な移行にならないか。
- ・平日と休日で指導する人間が違うことに対して違和感がある。地域移行にするのであれば指導者体制についても完全に移行すべきだと思う。それこそ中途半端な移行は教員の負担を増やすだけ、だと考える。
- ・競技種目により、状況や環境が違いますし、既にクラブ主体で活動している種目もあります。新居浜市でと言うより、種目別で、既存の社会体育の協会の方々やクラブの方々と、将来を見据えた話し合いをすべきだと思います。近々、完全移行になる前提で進めるのであれば、中体連も解体し、部活顧問も必要なく、学校と離れていくので、きちんと引き渡せる方法をこれから話し合っていけばよいと思います。例えば、野球など、部活は軟式、クラブは硬式と今までは住み分けられていましたが、クラブへ移行するのであれば、軟式なのか、硬式なのか、いろいろ意見もあろうかと思っています。現在でも硬式クラブは4チームあります。サッカーも、サッカーの現状もあり、新居浜市でどうするかより、種目でしっかりと先を見据えた話し合いをしていきたいと考えています。
- ・地域移行に賛成です。学校は勉学が大切であり、部活動が教師の業務をけずっています。
- ・負担軽減のため移行はありがたいですが、責任を教員が負担することは望ましくない。
- ・県や市が具体的に計画を示さなければ進まない。何年からは部員を募集しないなど、具体的に提示すれば、地域や保護者も現実的に考えると思います
- ・地域移行にした場合でも、顧問が試合等に引率しなければいけないのか。
- ・現在、移行期間で中途半端な状態が長く続いているため、今後の明確な指標を早く出してほしい。
- ・美術部なので専門性がありやりがいを感じるが忙しい業務のあとで部活動をするのはとても負担がある時がある。
- ・今すぐに地域移行することはすることはかなりハードルが高いと思う。まずは、未経験指導者の部活に専門知識を持った外部指導者が入ることから始めて指導力の差を埋めていくべきだと思う。
- ・生徒数減少に伴い、校内の部活動数の精選が求められている。地域移行と同時に精選を考えないと学校が混乱してしまうため、早急の地域移行をお願いします。
- ・地域移行というがその実態が見えない。現在のクラブチームと何が違うのか。地域移行したチームに学校がどのような形で関わるのかが見えない。部活動を完全に手放すという意味なのか、それとも平日は部活動として学校で教員が練習を見て、休日は地域の指導員が責任を持ってやっていくのかで、このアンケートの回答も変わってくると思う。新居浜市としてそれをどう考えているのかをしっかりと教員にもわかるように伝えてほしい。
- ・教師の負担減になるのはいいと思う。
- ・休日だけだと中途半端な移行になってしまい、問題点が多く出てしまうので、早く地域のクラブチームの立ち上げを進めてほしい。

- ・スポーツに関する部活動だけではなく、文化・芸術に関する部活動も、直ちに地域移行すべき。休日からではなく、平日の地域移行を優先して実施してほしい。休日の練習は教員の采配で負担のないように采配ができるため
- ・地域への完全移行を、年度を決めて宣言する必要があるように思います。
- ・部活動は部活動。地域クラブはクラブでというふうに棲み分けた方が良いと思う。
- ・小学校のように地域主体で行わなければ、教員の負担は減らない。ということは、質の良い教員は、今後は都会のように私立中学にぬかれる。また、教員を志望する者は増えないので、質の良い教員は増えない。指導のレベルは上がらない。教員の採用は県単位なので、「愛媛県は部活動を教員がするんだって」となると、愛媛にゆかりのない教員志望者は志願しないのでは？部活動の地域移行を進めることが県の教員の指導力だけでなく質の向上にもかなりの影響があると思う。現在のところ、スイミングクラブの活動が理想に近い。保護者も納得の上で費用負担や送迎をしている。
- ・大会引率で終日拘束（しかも連日あり）は非常に苦痛です。部活動指導手当が現行1800円と3600円しかないのはおかしい。5400円や7200円も創設されて然るべきだと思います。そして手当の引き上げも上に要望して欲しい。
- ・生徒指導はしてくれるのか、心配です。
- ・部活動を学校が手放していくことは、必須かつ急務だと思っている。それは、子どもと大人の well-being を実現するために欠かせないことだと思っている。部活動にやりがいを感じている人がいることは理解しているが、もうそういってられないのが、現在の学校現場の実情だと思う。教師にとっては、休日がなくなることで教育に関する自己研修の機会を喪失しているという隠れた長期のリスクをはらんでいることは本当に重大な問題だと感じる。また、子どもたちの社会性を育てるという意味でも、昼も夜も休日も学校教員の管理下にあることは、考え方や価値観が固定化してしまう温床になっていると思う。もう休日に自分の息子や娘を家庭に置いて、部活動指導に当たる教員はなくしていき、教師が自分の意思で家庭や地域社会に出ていける健全な世の中にしたい。
- ・地域移行をするのであれば、休日だけでなく平日も行ったほうが良いと思う。部活動を学校から切り離し、学外での活動とすれば良い。